

マサコラム 15

私の見た母の夢

手元にある本は「ヴィジョン」トムブラウン・ジュニア「著」さいとうひろみ「訳」徳間書店発行、副題「次元のバールを超えて見た地球の未来」です。

主人公の見た母の夢が地球環境問題を抱える我々の現状、態度について、強烈なイメージメッセージを発していますので一部抜粋の上要約してご紹介いたします。

「女の人が怖がって叫ぶ声がかきこえた。見回すと目の前に母が横たわっていた。母は瀕死の状態、傷口から沢山の血が流れ、彼女の周りには腐った生ゴミや振れた金属や薬品が散らばっていた。私は駆け寄ろうとしたがなぜか金縛り状態で動くことができなかった。年配の男がお母さん向ってバケツに入った化学薬品をかけた。そして顔をめがけて思い切り蹴った。彼女の口と鼻からは血が流れ出した。苦痛を訴えるかすかな声がした。人々が私の横を通りすぎ、お母さんを蹴

ったり、体から肉を切り取ったりした。

別の人々は足や腕の骨を折り、沢山のゴミを投げ捨てた。痛みを苦しみながらも、自分を殴り続ける人々を、お母さんはじっと見つめて愛を注いでいた。彼女は必死になって人々に触れようとしたが、彼らはそれを無視して殴り続けた。人々はどんどん押し寄せた、途切れる事の無い暴力はますますひどくなっていった。尿をかけるもの、顔に便をこすりつける者、そして、彼女の血管に汚染した液体を注入するもの者までいた。お母さんは少しずつ死に絶えていくのがわかったが、それでも人々は押し寄せた。そんな彼女を気にする人はほとんどいなかった。何人かが哀れんで首を振っていたが、そのまま通りすぎてしまった。中には彼女の顔や腕を踏んでいる事すら気がつかない者もいた。大衆の襲来が一瞬途切れた。私は倒れているお母さんの姿を眺めていた。目に涙が溢れ、激憤によって体が震え出した。すべての筋肉に力をいれて、どうにか固まって動かない体を自由にならんと試みた。その間中ずっと、お母さんは何も言わずに私の事を見つめていた——。」この母、彼女は我々人類を育む知性ある生命体、ガイアである地球そのものです。 眞崎雄一

鉄骨造建築物への新提案

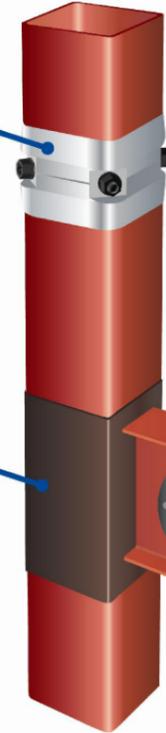
旭化成建材株式会社
AsahiKASEI

現場無溶接継手工法

国土交通大臣認定取得

イーカプラ®

現場溶接不要！
食い違いなし！
工期大幅短縮！



貫通孔補強工法

(財)日本建築センター 一般評定取得

フリードーナツ®

作業工数を大幅低減！
はりの変形・縮みなし！
はり貫通孔部分の性能が明快！

柱はり接合工法

(財)日本建築センター 一般評定取得
国土交通大臣認定取得

Fabluxe G®

高性能鉄鋼！
高い設計自由度！
溶接手間の軽減！

お問い合わせ

株式会社千葉中央建工

〒264-0005 千葉市若葉区千城台北1-16-1
TEL. 043 (237) 2131 (代)
FAX. 043 (237) 2333

編集後記 (2009. 2. 28)

新年会の後おなががいっぱいなので、久々に「つまみが菖」の-snackを訪問。与謝野大臣と民主党小沢代表の対局はTVでも紹介されてましたが、こちら手合い拮抗の会員による手談です(写真)。

1月に囲碁普及指導員の集まりに参加した時、元教職員の方が、「選択制でもよいから囲碁と将棋を義務教育に」と発表してい



伊達会員VS坂恵会員

たのは、意外というか我が意を得たりというか。／菖か酒かどちらが好きと訊かないでとこで「かんぼの宿」問題で、「私は郵政民営化には反対だった」発言を取り沙汰された麻生総理、実は自身の安全をカンボした、シチュウアタリの手だったのかなと。ツルノスゴモリの怖い結末はいつでしょうか。総理が普及マンガ「ヒカルの菖」を読ん

ていましたらどうかこの文化をアメリカにも。／アメリカのマリオネットのくに日本 (安田)

JSCA千葉ニュース(冬)

発行(社)日本建築構造技術者協会 JSCA千葉(広報委員会)
〒261-0004千葉県千葉市美浜区高洲3-20-38 (株)齋藤建築設計事務所内 TEL 043-225-2181
FAX 043-277-0906

JSCA・千葉2009年

新年会・懇親会、開催される

去る2月2日(月)午後5時より三井ガーデンホテルにてJSCA・千葉の平成21年新年会が、JSCA・本部 木原会長を初め、行政及び関係団体



JSCA千葉代表 齋藤美佐夫氏の年頭挨拶

からの御来賓、会員・協力会員並びに所員のみなさまで100名を越す臨席をいただき盛大に開催されました。役員一同、心より御礼申し上げます。

向後副代表の司会進行のもと、齋藤代表の新年のご挨拶とともに一昨年より導入された「構造計算適合性判定」業務がJSCA会員の

協力により千葉県においては順調に行われているとの報告がありました。さらに、耐震診断を行う設計者が足りない為、これまで行ったことのない会員への参加協力の呼び掛けがされました。次に来賓祝辞に移り、県土整備部建築指導課長の子安正宏様、並びに千葉市都市局建築部長の古内博道様より、建築行政に対する会員への感謝、及び更なる協力要請がありました。最後に、JSCA本部の木原硯美会長より2009年は2つの点において構造技術者にとって素晴らしい年になるとのご挨拶を頂きました。1つには、「構造設計一級建築士制度のスタート元年である。」2つには、「国交告示第十五号により構造設計業務報酬基準が明確化された。」との事でした。その後、県建築士事務所協会会長の内田久雄様の乾杯の発声のもと祝宴へと移りました。

(榊原、二面に続く)

JSCA千葉役員会議事録抜粋(佐藤)

役員会	加藤 義道	(2)適合性判定・構造ワーク	(4)千葉県建築学生賞への
代表	齋藤 美佐夫	富島 誠司	(1)会員は指定講習会の受
副代表	向後 勝弘	市原 嗣久	講を確実にすること(免許の
総務委員会	園部 隆夫	富島 誠司	減点等有り)
	向後 勝弘	榊原 裕繁	(2)スチール製パネル耐震シ
	園部 隆夫	園部 隆夫	ェルターの商品説明
	長内 光雄	加藤 義道	(3)新年会の準備(2月第1週
	佐藤 暢彦	佐藤 暢彦	の予定)
	西澤 博文	明智 孝夫	第8回12月9日
会員委員会	明智 孝夫	向後 勝弘	(17:00~19:00)
	齋藤 利彦	飯島 宏治	出席:齋藤代表他15名
	相山 誠治	眞崎 雄一	1. JSCA本部および関連他
	榊原 裕繁		団体についての報告
	菅谷 修作		2. 検討事項
研修委員会	園部 隆夫	平成20年度	(1)千葉県建設技術センター
	市原 嗣久	第5回9月3日	での平成21年度適合性判
	西原 忠	(16:00~18:00)	定員の更新について
	竹下 章治	出席:齋藤代表他12名	(2)JSCA千葉での青年層へ
	西澤 博文	1. JSCA本部および関連他	の参加及び交流について
広報委員会	安田 良一	団体についての報告	(3)適合性判定ワークショッ
	菅谷 修作	2. 検討事項	プの意見のとりまとめ
		(1)耐震相談会へ前年度より	(4)新年会行事内容の検討
		引き続き講師派遣を決定	
			(2)親睦旅行は柏崎刈羽原
			発の耐震補強工事に決定
			(4月12、13日の予定)